作成日：２０２６年6月６日

学校法人神戸滋慶学園　神戸医療福祉専門学校三田校
２０２６年度　第１回　学校関係者評価委員会議事録

議事録作成者：渡部　匡朗

開催日時：２０２６年6月６日（土）１３：００～１５：００
開催方法：ＺＯＯＭ開催
参加者：学校関係者評価委員

田中加代子	近隣関係者（特定非営利活動法人言語障害者の社会参加を支援する会しゃべろーよ地域活動支援センター トークゆうゆう 所長)
五味仁志	高等学校関係者（学校法人松陰女子学院 職員）
正木健一	業界関係者（一般社団法人理学療法士会 理事）
山田清隆(欠席)	業界関係者（一般社団法人日本義肢協会 常任理事）
中村元樹	卒業生代表（医療法人社団尚仁会 平島病院 理学療法士）
佐孝まゆみ	保護者代表

神戸医療福祉専門学校三田校

澤村　誠志	神戸医療福祉専門学校三田校 校長
渡部　匡朗	神戸医療福祉専門学校三田校 事務局次長
大牧　良平	神戸医療福祉専門学校三田校 理学療法士科 学科長
山下　真吾	神戸医療福祉専門学校三田校 作業療法士科 副学科長
今岡　康人	神戸医療福祉専門学校三田校 言語聴覚士科 学科長
榔木　千代美	神戸医療福祉専門学校三田校 救急救命士科 学科長
鎌田　恭子	神戸医療福祉専門学校三田校 義肢装具士科４年制 学科長

会議の概要

学校代表者挨拶
２０２５年度自己点検・自己評価結果報告
２０２６年度重点目標の説明
質疑応答および審議

２０２５年度自己点検・自己評価結果報告

２０２５年度に本校が実施した自己点検・自己評価について、下記１０項目の説明を行い、その後、各委員より質疑応答および評価をいただいた。

- 教育理念・目的・養成人材像
- 学校運営
- 教育活動
- 学修成果
- 学生支援

- 教育環境
- 学生募集と受け入れ
- 財務
- 法令遵守
- 社会貢献・地域貢献

※自己評価・学校関係者評価の結果参照

【質疑応答】

中村委員）

現在勤務先の病院に実習生が数名来ており、気になることはコミュニケーションについてです。質問に対して返事しか返ってこない等コミュニケーションの苦手な学生が増えていると感じます。コミュニケーションが円滑であれば、指導者側の負担も軽減されるので、自主的にボランティア活動などを通じて日常的なにコミュニケーションを取る機会を広げる努力をして欲しいと思います。

渡部）

ご指摘のとおり、学生同士では比較的会話ができるものの、休憩時間にはスマホを触っている時間が多い等コミュニケーションが苦手な学生も見受けられます。主体的にボランティア活動に取り組む機会を増やしていきたいと考えています。

佐孝委員）

昨年初めて学園祭に来て、非常に楽しい雰囲気を感じることができました。あいにくの天候ではありましたが、近隣の方々が毎年楽しみにされている様子や、天候の影響で時間短縮となった際の学生の残念そうな声も印象的で、とても充実した時間を過ごすことができました。

渡部） 前日から準備を進めている学生の様子を見ていると、楽しみにしていることが伺え、当日は天候が不安定な中でも開催できて良かったと思います。学科を越えた交流の場として又さまざまな人と触れ合うことでコミュニケーション能力が身につければと思います。

五味委員）

大変丁寧で分かりやすい説明であり、非常に良いと感じました。２０２４年の資料と比較すると、学生ポータルサイトの導入などによるＤＸの推進や、みえ福祉用具アイデアコンクールでの受賞は教育成果だと思います。また、沖縄に加えて中四国・山陰へのガイダンス拡大も評価できる取り組みです。１８才人口減少の中で定員充足率９０％を達成している点も高く評価できます。

渡部） 今年度も引き続き実施したいと考えています。またホームページやＳＮＳ等も活用しながら広報活動の強化を図っています。

田中委員）

当事業所には言語聴覚士科の１年生が複数回来ており、沖縄や東京出身の学生が強い意欲を持って学んでくれていると感じています。学校での学びに加え、当事者との関わりを通してモチベーションを高めてほしいと思います。学生は非常にフレッシュで、緊張しながらも工夫して関わろうとする姿勢が見られ、非常に良いと感じています。また、家族が実際にリハビリを受ける中で、失語症などにより不安を抱えておられる状況において、温かい声かけがあると非常に励みになります。専門性だけでなく、人としてのコミュニケーション力も重視してほしいと感じます。

渡部）

貴事業所において、１年生が初めて学外での経験をさせていただいており、今後の学びへとつながる貴重な機会になっています。

正木委員）

１．海外研修の費用は別徴収ですか。

２．作業療法士・言語聴覚士は全国的に定員充足が厳しい状況にあるので、業界団体としての発信強化が必要である。実績を示し、職業の魅力を発信することが重要だと考えます。

３．オープンキャンパス時に教員紹介を行っていますか。どの養成校でも同じ内容を学ぶので、この教員に学びたいと思わせることが重要ではないですか。

渡部）

１．入学時から毎年一定金額を積み立てています。カリキュラムの一環ですので、不参加者は代替国内研修を実施しています。

２．３．学科説明の中で教員紹介を行っていますが、最近は、学生から直接話を聞きたい参加者が増えていますので、在校生との時間を増やしていますが、教員についても、交流の時間を設けたいと思います。

次回（第２回）は２０２７年２月を予定しております。

以上